



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月31日

上場会社名 タカノ株式会社 上場取引所 東
コード番号 7885 URL <https://www.takano-net.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）鷹野 雅央
問合せ先責任者 （役職名）取締役 （氏名）山本 幸康 TEL 0265-85-3150
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	5,921	11.4	165	—	214	—	127	—
2026年3月期第1四半期	5,315	11.3	△49	—	△2	—	△10	—

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 364百万円（－％） 2026年3月期第1四半期 20百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	8.38	—
2026年3月期第1四半期	△0.69	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年3月期第1四半期	36,897	32,571	88.3	2,139.84
2026年3月期	37,934	32,511	85.7	2,135.90

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 32,571百万円 2026年3月期 32,511百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		0.00	—	20.00	20.00

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	11,900	11.1	100	7.8	150	△13.4	90	△27.6	5.91
通期	25,000	0.8	1,000	18.8	1,100	10.0	730	18.5	47.96

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	15,721,000株	2026年3月期	15,721,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	499,420株	2026年3月期	499,420株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	15,221,580株	2026年3月期1Q	15,221,580株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の見通しの前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（2026年4月1日から2026年6月30日）におけるわが国経済は、設備投資の持ち直しや企業収益に改善の動きがみられるなど景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、金融資本市場の変動および中東情勢の影響が景気を下押しするリスクとなっており、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況において当社グループでは、中長期的には成長が期待される半導体および医療分野向け製品の開発ならびに販売強化に努めるとともに、当社グループの主力事業の一つであるオフィス用家具事業においては、新しいオフィスのあり方に対応した製品分野の事業展開に引き続き注力してまいりました。

主力事業の概況につきましては、検査計測機器事業の販売が低調に推移した一方、住生活関連機器事業のオフィス用家具製品およびアレルギー検査製品の販売が堅調に推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,921百万円で、前年同四半期比605百万円、11.4%の増収となりました。利益面につきましては、増収にともなう粗利益額の増加等により、営業利益165百万円（前年同四半期は営業損失49百万円）、経常利益214百万円（前年同四半期は経常損失2百万円）となりました。これに法人税等を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は127百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失10百万円）と黒字転換しました。

【セグメント別の概況】

セグメント別の業績は次のとおりであります。

（単位：百万円）

	売上高（外部顧客への売上高）			セグメント利益または損失（△）		
	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減率	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減率
住生活関連機器	2,623	3,310	26.2%	35	245	598.6%
検査計測機器	1,435	1,333	△7.1%	△42	△93	－%
産業機器	589	600	1.9%	△64	19	－%
エクステリア	306	264	△13.7%	13	△15	－%
機械・工具	360	411	14.2%	4	14	245.7%
報告セグメント計	5,315	5,921	11.4%	△54	168	－%
セグメント間取引消去	－	－	－%	4	△2	－%
合計	5,315	5,921	11.4%	△49	165	－%

（住生活関連機器）

当セグメントは、当社、連結子会社上海鷹野商貿有限公司および株式会社ユーキ・トレーディングで構成され、主にオフィス用、福祉・医療施設用の椅子ならびにアレルギー検査システム（アレルギー検査装置および体外診断用検査薬）等の製造販売を行っております。

当セグメントにつきましては、働き方の変化に対応した新たなオフィスの価値を創造するオフィス家具の開発・生産に注力するとともに、アレルギー検査製品の販売強化に努めてまいりました。

この結果、オフィス用椅子などのオフィス用家具製品の需要が好調であったことおよびアレルギー検査製品の販売が増加したこと等により、売上高は3,310百万円で前年同四半期比686百万円、26.2%の増収となりました。利益面では増収にともなう粗利益額の増加等により、セグメント利益は245百万円（前年同四半期比210百万円、598.6%の増益）となりました。

（検査計測機器）

当セグメントは、当社、連結子会社タカノ機械株式会社および台湾鷹野股份有限公司で構成され、主に液晶や半導体・高機能フィルム用の検査計測装置等を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、設備投資需要の増加が期待される半導体関連検査装置や電池部材向け検査装置の開発および販売強化に引き続き取り組んでおります。

売上高は1,333百万円で前年同四半期比102百万円、7.1%の減収となりました。利益面では、減収にともなう粗利益額の減少等により、セグメント損失93百万円（前年同四半期はセグメント損失42百万円）となりました。

（産業機器）

当セグメントは、当社、連結子会社香港鷹野国際有限公司（鷹野電子（深圳）有限公司含む）およびTakano of America Inc. で構成され、主に電磁アクチュエータならびにユニット（ばね）製品等を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、中長期的には堅調な需要が期待される半導体関連向け電磁アクチュエータの開発および販売強化に取り組んでまいりました。

この結果、主に半導体関連向け製品の販売が増加したことにより、売上高は600百万円で前年同四半期比11百万円、1.9%の増収となりました。利益面では、増収にともなう粗利益額の増加および減価償却費等の固定費減少により、セグメント利益は19百万円（前年同四半期はセグメント損失64百万円）となりました。

（エクステリア）

当セグメントは、当社が主にオーニング、パラソル、跳ね上げ式門扉、その他ガーデンエクステリア製品等を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、店舗・集客施設におけるオーニング等の受注獲得に向けたプロモーションおよび営業活動に注力するとともに、販売体制の強化に取り組んでまいりました。

しかしながら、主にOEM製品の販売が減少したこと等により、売上高は264百万円で前年同四半期比42百万円、13.7%の減収となりました。利益面では、減収にともなう粗利益額の減少に加え、減価償却費および広告宣伝費等の固定費が増加したことにより、セグメント損失15百万円（前年同四半期はセグメント利益13百万円）となりました。

（機械・工具）

当セグメントは、株式会社ニッコーによる機械・工具等の仕入販売に関する事業であります。

当セグメントにつきましては、新規顧客の開拓および既存顧客の需要掘り起こしに注力してまいりました。この結果、売上高は411百万円で前年同四半期比51百万円、14.2%の増収となりました。セグメント利益は14百万円（前年同四半期比9百万円、245.7%の増益）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は前連結会計年度末と比較し、1,100百万円減少の22,836百万円となりました。これは主に、商品及び製品が132百万円、原材料及び貯蔵品が64百万円、売掛代金の回収が進んだこと等により現金及び預金が632百万円、電子記録債権が488百万円それぞれ増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が2,378百万円、仕掛品が106百万円減少したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は前連結会計年度末と比較し、62百万円増加の14,060百万円となりました。これは主に、減価償却費の計上等により有形固定資産合計が66百万円、投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産が188百万円減少した一方、保有する有価証券の時価評価額の上昇により、投資有価証券が332百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における総資産は36,897百万円となり、前連結会計年度末と比較し、1,037百万円減少いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は前連結会計年度末と比較し、1,063百万円減少の3,782百万円となりました。これは主に、検査計測装置の大口物件の納入により契約負債が104百万円増加した一方、買掛金および電子記録債務の合計額が521百万円、当四半期中の賞与の支給により賞与引当金が490百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における負債合計は4,325百万円となり、前連結会計年度末と比較し、1,097百万円減少いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末と比較し、59百万円増加の32,571百万円となりました。これは主に、利益剰余金が親会社による配当金の支払い等により176百万円減少した一方、保有する有価証券の時価評価額の上昇により、その他有価証券評価差額金が230百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の85.7%から88.3%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期第2四半期連結累計期間および通期の業績につきましては、現時点で、2026年5月11日に公表いたしました業績予想と変更はありません。

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因によって予想値と異なる可能性がありますことをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,700,463	9,333,004
受取手形、売掛金及び契約資産	9,244,930	6,866,416
電子記録債権	500,095	988,523
有価証券	200,000	200,000
商品及び製品	850,678	983,049
仕掛品	2,529,902	2,423,136
原材料及び貯蔵品	1,769,455	1,833,851
その他	140,890	208,358
流動資産合計	23,936,416	22,836,339
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,707,481	2,642,001
機械装置及び運搬具（純額）	801,187	763,221
土地	4,504,197	4,504,197
その他（純額）	619,188	656,168
有形固定資産合計	8,632,054	8,565,588
無形固定資産	369,428	359,046
投資その他の資産		
投資有価証券	3,781,756	4,113,780
その他	1,217,961	1,025,540
貸倒引当金	△3,107	△3,107
投資その他の資産合計	4,996,610	5,136,214
固定資産合計	13,998,094	14,060,849
資産合計	37,934,510	36,897,189

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,467,003	1,141,803
電子記録債務	508,463	311,851
未払法人税等	319,445	23,321
契約負債	717,000	821,386
賞与引当金	633,428	142,719
製品保証引当金	20,237	55,957
受注損失引当金	22,096	22,096
資産除去債務	29,218	29,218
その他	1,129,637	1,234,624
流動負債合計	4,846,530	3,782,979
固定負債		
長期借入金	31,523	23,727
退職給付に係る負債	336,667	343,100
資産除去債務	6,839	6,863
その他	201,213	168,809
固定負債合計	576,243	542,500
負債合計	5,422,773	4,325,479
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,015,900	2,015,900
資本剰余金	2,360,246	2,360,246
利益剰余金	26,780,297	26,603,412
自己株式	△259,302	△259,302
株主資本合計	30,897,140	30,720,256
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,126,122	1,356,185
為替換算調整勘定	340,836	356,231
退職給付に係る調整累計額	147,637	139,036
その他の包括利益累計額合計	1,614,595	1,851,453
純資産合計	32,511,736	32,571,709
負債純資産合計	37,934,510	36,897,189

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	5,315,901	5,921,121
売上原価	4,156,368	4,581,675
売上総利益	1,159,533	1,339,445
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	393,107	368,054
賞与引当金繰入額	55,917	59,446
退職給付費用	20,368	16,921
研究開発費	128,396	111,793
その他	611,456	617,245
販売費及び一般管理費合計	1,209,246	1,173,461
営業利益又は営業損失(△)	△49,713	165,983
営業外収益		
受取利息	5,810	9,212
受取配当金	32,630	27,963
為替差益	3,601	—
その他	7,275	15,945
営業外収益合計	49,317	53,121
営業外費用		
支払利息	202	303
固定資産除却損	1,174	891
為替差損	—	2,588
その他	300	386
営業外費用合計	1,677	4,170
経常利益又は経常損失(△)	△2,073	214,934
特別利益		
投資有価証券売却益	—	16,154
特別利益合計	—	16,154
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,073	231,088
法人税、住民税及び事業税	9,335	13,834
法人税等調整額	△922	89,707
法人税等合計	8,413	103,541
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△10,486	127,547
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△10,486	127,547

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△10,486	127,547
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	83,963	230,062
為替換算調整勘定	△51,224	15,395
退職給付に係る調整額	△2,251	△8,600
その他の包括利益合計	30,487	236,857
四半期包括利益	20,000	364,404
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,000	364,404
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	住生活関連 機器	検査計測 機器	産業機器	エクステ リア	機械・工具	
売上高						
顧客との契約から生じる収益	2,578,947	1,435,583	589,188	306,536	360,786	5,271,041
その他の収益	44,859	—	—	—	—	44,859
外部顧客への売上高	2,623,806	1,435,583	589,188	306,536	360,786	5,315,901
セグメント間の内部売上高又は振替高	26,396	1,154	14,796	2,336	76,916	121,600
計	2,650,203	1,436,737	603,985	308,872	437,702	5,437,501
セグメント利益又は損失（△）	35,099	△42,098	△64,975	13,683	4,050	△54,240

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

損失	金額
報告セグメント計	△54,240
セグメント間取引消去	4,526
四半期連結損益計算書の営業損失	△49,713

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	住生活関連 機器	検査計測 機器	産業機器	エクステ リア	機械・工具	
売上高						
顧客との契約から生じる収益	3,263,082	1,333,583	600,285	264,505	411,940	5,873,397
その他の収益	47,723	—	—	—	—	47,723
外部顧客への売上高	3,310,806	1,333,583	600,285	264,505	411,940	5,921,121
セグメント間の内部売上高又は振替高	40,464	1,194	15,900	1,990	106,261	165,811
計	3,351,270	1,334,777	616,186	266,495	518,202	6,086,932
セグメント利益又は損失（△）	245,188	△93,646	19,341	△15,983	14,004	168,903

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	168,903
セグメント間取引消去	△2,919
四半期連結損益計算書の営業利益	165,983

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）およびのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	207,464千円	177,963千円
のれんの償却額	7,246千円	一千円